



第2回保護者アンケートでお寄せいただいた『声』

今回は、保護者アンケートの評価項目ごとの集計結果をお伝えしましたが、今回はそこに書いていただいたご意見とその回答を掲載いたします。すべてを紹介できないのは残念ですが、教職員で共通認識のもと改善に努めてまいります。また、「親身な対応に感謝している」「厳しさの中に温かさを感じ、親として安心できる」「支えてくださっている先生方が子供のパワーになっている」などうれしい言葉もいただいていますことに、改めて感謝申し上げます。



【教育活動など】

- 教育改革が叫ばれる中、先生方も大変だと思うが、今の目の前の子供たちがいないがしろにされるようなことのないようお願いしたい。子供が楽しみにしている時間が、以前より減っているような気がする。これ以上の時間を削って新しく取り組みを盛り込むのか、削減されるのは何になるのかなど気になる。
- 専門性を持ったたくさんの方が学校にかかわり、先生を取り巻く環境がもっと豊かになれば子供たちも大きく育つと思う。今は、限られた時間、人数の中で頑張っている先生方に感謝の気持ちしかない。
 - ⇒ **福祉教育やキャリア教育、人権教育ほかいろいろな場面で外部の方のお力添えをいただいています。この場合、目的を明確にしながら舵取りをする教員があってこそ成立すると考えています。**
- 学校に子供を預けているということは、学校は親の代わりだと認識している。我が子に接するように児童にも接してほしい。厳しく指導しても、将来自分のためになることを期待している。
- いじめ、いじわる、悪口、言葉遣い等、いけないことは厳しく注意してほしい。
- いじめが発生しない、先生・子供・親それぞれの環境作りを、学校やPTA等で協力して仕組みを作ってほしい。
- いじめに関するアンケートなど、定期的に行っているのか。どのような取り組みをしているか把握できていない。他校では行っていると聞くので、いじめに関する取り組みを教えてください。
 - ⇒ ①「いじめアンケート(学校生活アンケート)」を5月と1月の年2回
 - ②いじめ根絶に向けた日常指導の一環として「生活振り返りカード」を長期休業前の年3回
 - ③学校生活アンケートをもとにした児童との「個別教育相談」を年2回
 - ④4, 6(7), 9, 2月に「いのちを大切に作るキャンペーン」として道徳や学活で年4回
 - ⑤高学年を対象としたネットモラルやネットいじめに関する講演を年1回
 - ⑥「いじめ防止基本指針」をHP上に掲載して周知 その他、日々の指導です。
- 支援学校へ通っている子供たちとの交流を通して、「このような子もいる」、決してかわいそうな子ではなく、バカにされる子でもなく、同じ人として助け合い理解していけたらいいなと願っている。
- 普通学級となのはな学級の交流が少ないように感じる。あっても保護者にはわかりにくい印象がある。
 - ⇒ **活動による目標が合致する場合は、積極的な交流を計画しています。また、普段から個々の実態に応じて通常学級に机いすを置き、一緒に学習・活動することを推進して相互理解に努めています。さらに、なのはな学級と全校児童が相互理解する場として、合同学習発表会の前の「応援する会」などはその一例です。**
 - ⇒ **なのはな学級は、二俣小や高谷中、平田小、鶴指小の特別支援学級とも積極的・計画的に交流をしています。**
- 教材購入や学校行事についての説明が不足していると思う。もっと詳細な内容のプリント配付や保護者会での説明があるとありがたい。購入するものは、わかっている範囲で年度初めにまとめて教えてほしい。
 - ⇒ **購入する物品等が決まっている場合には、できるだけ早めにお知らせできるようにします。**



- 寺子屋で、すごく苦手な科目が伸びてきたように思う。先生方は優しいと子供が言っている。
- 冬の体育授業で半そで短パンを強要し、寒くて手がかじかんでボタンができないほど体を冷やす状況は虐待になるのではないかな。

⇒ 冬場の運動時の服装についてプリントでお知らせしました。上着も、あくまでも体操着として安全・清潔であることが第一で、十分体が温まった段階で脱げるように声をかけています。体育科の目標に照らして、健康と体力の両面から、小学生段階ではどうあるべきかをさらに検討を重ねます。体育は、決して時代錯誤の耐寒訓練がねらいではありません。

- 百人一首の意味や当時の文化について触れられず、文字の並びを暗記することにとどまっているように思う。子供が興味や関心が持てるように、作者や歌の意味、当時の文化などについて教えるべきだと思う。
- 百人一首大会に向けて楽しそうに取り組んでいる。日本らしさがありうれしい。新しいことにもチャレンジさせてくれるので子供は楽しそう。



【健康・安全関係】



- 交通安全や不審者対応の面から、できるだけ友達と一緒に帰るように言われていると聞く。しかし、下校時刻にクラスによって大きな差がある。少なくとも学年全体で下校時刻の調整をお願いしたい。
- 大雨の時に早く下校させたり、学校に留ませたりする対応がとれるようになったのはとても良い。
- 仕事中にメールを見ることができない保護者には、台風や大雨による急な早目の下校対応は困ることがある。子供も途中から一人になり不安がっていた。
 - ⇒ 天候の変化を様々な情報から予測して判断をしています。被雷等の心配がある場合は、急な決定もあり得ます。早い下校をさせることを希望しない場合、学校に留め置くことは可能ですが、安全上お迎えをお願いしたいのでご連絡ください。
- 引き渡し訓練について、近隣幼稚園は信篤幼稚園以外にもあり、弟妹が他の幼稚園に通っている場合、引き渡しに参加できないか、あるいは弟妹のお迎えを人に頼むかしなければならぬ。対応に困る。
 - ⇒ 今年度は、従来までの信篤幼稚園に加えて原木幼稚園にも合同引き渡し訓練に協力をいただきました。しかしながら、その他の幼稚園すべてを網羅することは困難です。ご理解とご協力をお願いします。
- 学校周辺は危険なところが多く、交通安全には不安がある。スクールゾーン実現に向けて、継続して取り組んでもらいたい。また、校門からの車の出入りが激しいので心配だ。
- 台風や大雨で学校の近隣道路が冠水する。市川市へ対応等お願いしてほしい。
 - ⇒ 交通規制や道路冠水などについて市役所や警察署、業者等に依頼・要請しているところです。
- 不審者情報をもっとタイムリーに配信してほしい。
- 学校の不審者対策をもっとしてほしい。誰でも簡単に学校には入れてしまうのは怖い。子供に忘れ物を届けた時、保護者名札をつけていなかったが、職員の誰にも会わず教室に行けた。
- 平日の通学時間以外にも門が開いていて不審者対策に不安がある。防犯カメラ等、対策をお願いしたい。
 - ⇒ これまでもご指摘のあった点ですが、十分な改善が図られていない点を反省しています。危険だと思われる場合、お手数ですが門扉やドアを閉じていただくことにご協力をお願いします。
 - ⇒ 「ツイタもん」導入により高谷門・原木門に防犯カメラが設置され、事務室から確認できます。配付したタグを持っていれば、お知らせ無料期間を過ぎた現在も、児童個々の門からの出入り時刻がPCに記録されます。これは、事件・事故が予想される場合の初動対応に役立ちますので、毎日必ず携行することをお勧めします。
- 毎月5千円以上のお金を持たせ登校することは心配。引き落としになればよいと思う。船橋市は、だいぶ前からそのようにしていると聞いた。細かい集金はよいが、検討してほしい。
 - ⇒ 多額の現金を持たせることは確かに心配です。しかしながら、引き落としにした場合、未納等で業務が混乱することが予想されますし、引き落としを行わない銀行も多いと聞きます。ご理解ください。
- 防災訓練の時、先生がヘルメットで子供たちが防災頭巾ということに違和感がある。子供がヘルメットではだめなのかと。



【児童の様子】

○もっと互いの長所を見つけて、高め合えるような優しさや思いやりの心を育てる教育をしてほしい。信篤小の子供達が、内面を明るく豊かにして、楽しく学校に通えるように。

○子供の自己肯定感については、親としても悩んでいる。2月生まれということもあって、何事もできない。遅れがあり、劣等感につながりやすい。さらに学年が上がるにつれて、なにか得意なことを見つけてあげたい。また、人と比べる必要がないことを教えていきたい。

⇒ **教科指導だけでなく、道徳や特別活動、部活動など教育活動全般を通して、自分のよさや友達によさに気づける児童を育成していきます。そのためには、学校の枠を超えて、地域全体で子供を育てるという視点が必要です。多くの目で、児童の健やかな成長と自信を支えていきたいと考えます。**

【学校行事】

○修了式と離任式が同日になったことは大変助かる。

○行事等の予定や内容について大きな変更をする際に、保護者の意見をより広く集めてほしい。教職員の独断決定のイメージがある。

⇒ **児童の実態や負担、安全、前年度までの反省などを総合的にとらえて日程や内容を検討しています。年2回の保護者アンケートや大きな行事後のアンケートもできるだけ反映できるよう努めています。**

○土曜日に偏った行事はほとんど参加できないのが残念である。授業参観も一日だけではなく、1週間の中で好きな時間に自由にみられるようにしてほしい。

⇒ **できるだけ多くの保護者の方にご覧いただけるように土曜日に設定する行事があります。来年度に向けて、今以上に参観しやすい方法を考えている最中です。**

○保護者参加の行事について、年間予定表を見てもわかりにくいので、印をつけて区別してもらえるとありがたい。手紙を受け取った時には、もう仕事の調整がきかないこともあった。

○来年度の運動会も、今年同様に空調の効いた部屋での休憩時間を設けてほしい。良い判断に感謝している。

【HP・たより等の情報発信】

○まちこみメールと Schit メールでの連絡が混在しているので統一してほしい。まちこみの方がアプリで新着を確認できるので重宝していたが。

○まちこみだと通知が来たことが分かりやすい。メールはLINEよりも見ることが少なく、気づくのが遅くなる。どうして変えるのか。

⇒ **まちこみは、送信グループの最小単位が「学年」でしたが、新規導入しているメールは「学級を単位とすることができる」という点が1つ目の理由です。さらに、まちこみ登録しているつもりでも実際は不通となっている方がとても多く、何度か再登録をお願いしましたが状況は改善していません。Schit メール新規導入により「不通をなくすこと」が理由の2つ目です。現在、併用していますが、来年度は Schit メールに一本化します。昨年末の「インフルエンザの注意喚起メール」は Schit メールでも送信していますので、届いていることをご確認ください。なお、登録がお済みでない方はご相談ください。**

○6年生の修学旅行が大雨で心配した。通常とは状況が異なる場合は特に、保護者として現地の状況や現在地を随時知らせしてほしい。

⇒ **宿泊学習では、タイムラグはあるものの、「ねぎ畑ブログ」で活動の様子などをお伝えしてきました。緊急性がなく、全員に周知する必要がない情報を提供する場合は、原則、一斉メールは使用していません。**

○手紙等は、紙ではなくメールやアプリなどを使用してほしい。子供が失くしたり渡さなかったりした場合、確認する方法がない。このような保護者アンケートも電子でお願いしたい。

⇒ **ホームページ上に期間限定で掲載する方法もありますので検討します。ただし、今回の保護者アンケートは、システムの関係上、今のところ紙ベースでしか対応できませんのでご了解ください。**

○信篤小だよりを楽しみにしている。絵本が好きなので、紹介も参考になる。タブレットも便利だが、子供達にはたくさんの紙の本に触れてもらいたい。ねぎ畑ブログも楽しみにしている。

○ホームページに給食の写真を載せてほしい。おいしいと言われたときにどんなメニューなのか見てみたい。

○保護者参加の行事（説明会、給食体験、参観等）のお知らせお手紙配付がとても遅い。1～1か月半前に知らされてもすぐに仕事の変更ができない。2か月以上前から決定し、早く知らせる努力をしてほしい。

⇒ 年間予定に位置付けられているものは4月にお知らせしているため、ひと月前までを目安にお知らせしています。それ以外に関しては、できるだけ早めにお知らせいたしますが、日程調整や内容にかかる協議等に時間を要する場合がありますのでご理解ください。

【PTA関係】

○仕組みが変わり、係の仕事があまり負担感なくできた。皆が参加しやすい方法を今後ともお願いしたい。

○今年度より変更になったが、平日の活動となるため働いていると受けにくい。PTA決めの時に出席している人から決定しようとする流れがあるので欠席者が多いのではないかと思う。

○PTAの係をやった。ボランティアや係などいろいろやっている方がいたが、何もやらない人が増えた。お手伝いの人が休みでもペナルティもなく不平等である。本部はすべてを勝手に決めていて、同じ保護者とは思えない。

⇒ 本部役員を中心に、この3年間で様々な改革を行ってきています。考え方のベースにあるのは、会員の負担を軽減して、誰でも気軽に協力できる組織づくりです。本部もほとんどの方が職を持ちながらも、子供たちのためにボランティアで引き受けてくださっています。その取り組みを全て否定される方がいらっしゃることは残念な気持ちになります。批判は大切な意見です。自分事として子供たちのためによりよいPTA活動とその活性化を目指して、代案を示しながらコミュニケーションを重ねることが大切だと考えます。

【その他】

○手紙の枚数を減らす、エアコン等、エコに向けて学校でも意識して取り組むと、子供も意識できやすいのではないか。夏、エアコンの設定温度が低かったり窓を開けたままエアコンがついていたりするらしい。

⇒ 紙の節約や節電、節水などに教職員が率先して努め、児童の意識を高めていきます。

○ランドセルの中身が、行きも帰りも毎日重くて、不審者などがいたときにすぐに逃げられないと思う。通学時の安全対策として考えてほしい。宿題以外のノート、教科書は学校に置いておいてはいけないのか。

○行事の写真購入がアナログ。デジタルデータでほしい。年度当初の記入書類なども電子化してほしい。

⇒ 写真は業者対応ですので、データ販売は難しいようですが、要望として伝えてあります。また、年度当初書類は枚数が多いため、一考の価値があります。ただ、全家庭がプリントアウトできる環境であるとは限らないのは課題となります。

○スクールカウンセラーの先生等とも、気軽に話ができる機会があればいいと思う。

⇒ 希望がありましたら、直接、校長か教頭にご相談ください。

○小中一貫校に反対する。行事の関係など、小1と中3のレベルが違いすぎる。

⇒ こうしたご意見も「義務教育学校設置にかかる検討委員会」で協議していきます。

○毎回あがる「卒業式の袴」について、学校として禁止にするようなら年度初めに言ってもらえるとありがたい。近隣小学校ではすでに禁止の学校も多く、信篤小でも禁止になるという噂を聞くこともある。

⇒ 2年前にも回答したとおり、卒業式の袴禁止の予定は現時点ではありません。確かに経済的負担は大きいものです。友達も着るからと言われると何とかしたいと思うのが親です。しかしながら、家庭の方針や事情等をしっかりと伝えるのも親の役目だと考えます。もし、「親の言うことだと聞かないから学校に」というのであれば、丁寧に説明を重ねるのが大事だと思います。

○連絡帳のシステムを改善してほしい。近所に仲の良い友達がいなかったらどうすればいいのか。

受信用のメールアドレス等を用意して、休みの場合はそこに連絡するなどではだめか。現状では、緊急に休むことになった時には、電話連絡しか手段がないように思う。

○定期的に本アンケートを実施しているが、内容が反映されているか疑義を感じる。アンケート結果を公表するだけでなく、それ以降の対応についても継続して公表すべきだと思う。

⇒ 説明した方がよいことと見てご理解いただくことを分けて、進捗状況が伝わるように努めます。



令和2年度入学児童対象の保護者説明会を、1月31日10時(受付 9:30~9:50)から本校体育館で行います。入学までの準備や留意事項を中心にお話しします。寒さが予想されますので、温かくしてお出かけください。